

科目名	柔道整復臨床実技Ⅱ					
分野	専門分野	担当教員	宮村 由紀子			
開講時期	3学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60			2		
科目の概要	柔道整復師の業務は外傷(骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷など)に対する施術である。今講義では外傷の特徴、鑑別、症状、検査、応急処置、治療計画、治療法まで、一つ一つの外傷を包括的に学び、柔道整復の臨床で必要な知識と技術を習得していく。特に治療法では整復法・固定法・後療法を主軸として学習していく。					
学習の到達目標	外傷に対する知識と施術の実施能力の獲得					
成績評価の方法と基準	筆記試験、実技試験における60%の得点					
使用テキスト	『柔道整復学・実技編』、『柔道整復学・理論編』ほか					
参考文献						
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	外傷に対する施術の基礎知識①					
2	外傷に対する施術の基礎知識②					
3	外傷に対する施術の基礎知識③					
4	外傷に対する施術の基礎知識④					
5	外傷に対する施術の基礎知識⑤					
6	股関節・大腿部の損傷①					
7	股関節・大腿部の損傷②					
8	股関節・大腿部の損傷③					
9	股関節・大腿部の損傷④					
10	膝関節部の損傷①					
11	膝関節部の損傷②					
12	膝関節部の損傷③					
13	膝関節部の損傷④					
14	まとめ①					
15	総合評価(まとめ)					

16	下腿部の損傷①
17	下腿部の損傷②
18	下腿部の損傷③
19	下腿部の損傷④
20	足関節部の損傷①
21	足関節部の損傷②
22	足関節部の損傷③
23	足関節部の損傷④
24	足部の損傷①
25	足部の損傷②
26	足部の損傷③
27	足部の損傷④
28	体幹部の損傷
29	頭部の損傷
30	総合評価(まとめ)

(2026年度)